

ジョブローテーション、乗務員勤務制度改悪、ダイ改合理化、ローカル線切り捨て反対！ 定年延長と65歳まで働ける職場を！

動労千葉3・15~16スト闘う

統括センター化・融合化、乗務員大合理化やめろ！



3月15日、動労千葉はストに突入。16日の勤務終了まで闘った。(写真上：千葉支社前で抗議行動、下：幕張車両センター前でスト突入を宣言)

動労千葉は3月ダイ改、運輸区廃止・統括センター化、職名廃止・業務融合化、乗務員への合理化などの攻撃に対して3月15〜16日のストライキにたちあがりました。

乗務員ないがしろにするな

会社は鉄道業務・乗務員をあまりにないがしろにしています。職名を廃止し、統括センター化や「行路内のその他時間」などで業務融合化を進め、乗務員という鉄道業務の中心的な仕事を「片手間」扱いしています。

また、ジョブローテーションによって何の必要性もない強制配転が繰り返されています。結局、導入時に言われた建前はすべてウソで、乗務員の権利と職場の団結を破壊するためだけのものでした。

必要なのは職場からの反撃

今回のダイ改は、運輸区全廃などどころした攻撃をさらに進めようというものです。すでに職場では休職や退職に追い込まれる人が急増しています。そもそも乗務員に対してこんな扱いをする自体が本当に許せません。

必要なのは職場からの反撃です。団結と闘う労働組合の力で。改めて、融合化攻撃、ジョブローテーション、合理化攻撃に反対の声をあげよう。